

なりません。

その他に、地方公共団体情報システム機構負担金が、毎年約70万円必要であり、コンビニ事業者などの委託手数料が一通当たり120円程度かかります。

大町のマイナンバーカード交付率は、令和5年2月末現在で、申請率81・8%交付率66・8%となっています。

スポーツができる環境を

藤瀬 都子

議員 ①SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

大町町は、銃剣道の会場となつていますが、会場の施設内設備や駐車場などの確保は具体的にどこまで進んでいきますか。

②小学部の体育館の屋内の設備について

小学部の体育館2階部分南側のカーテンの一部が破損しているため昼間はカーテンが閉まらず外の光が入って眩しく、夜は屋内照明が強くとソフタバレーの練習をしていると

逆光によりボールを見失うことがあります。調整はできないでしょうか。

教育委員会事務局長 ①SAGA2024第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会の組織体制として、令和3年4月に教育委員会事務局内に国民スポーツ大会推進係を設置し、令和3年12月には関係機関、団体で組織するSAGA2024国民スポーツ大会大町町実行委員会の設立を行っています。

施設内設備については、銃剣道競技会場となる中学部体育館について、平成30年10月に全国銃剣道連盟の確認で照明の改善が必要とされました。このことを受けて、令和3年8月に全国大会が開催できる基準に準拠した施設となるLED化への更新工事を行い、現在基準を満たしています。

また、併せて空調設備の設置工事も計画しているところでです。

駐車場については、現在、先催祭の状況を踏まえ、近隣

駐車場を確保することとしており、加えて、会場に大型バスの進入が可能となるよう、ひじり学園南運動場の東出入口の拡張工事を計画しています。



▲銃剣道錬成会風景(大町ひじり学園武道場)

現在事務局では、佐賀から新しい大会となる国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会に向けて、大型横断幕の設置やノベルティグッズ、大町ひじり学園7年生を対象に体育の授業で銃剣道の学習を取り入れるなど、機運醸成や競技力向上の取組を行いますが、今年11月26日に予定するリハーサル大会、そして、来年10月開催の本大会に向け、会場配置計画、物販、おもてなしブースや駐車場を含めたゾーニング計画、選手や観客の動線計画、テントなど諸施設配置計画、仮設物設置・撤

去計画、サイン計画などの設計業務を行っており、今月末には会場を含め、全体計画が見えてくると考えています。引き続き、機運醸成に取り組みながら、リハ大会や本大会に向け、今年、鹿児島国体で銃剣道競技が行われる鹿児島霧島市への調査視察を行うこととしています。

また、県や銃剣道競技連盟、会場内運営で、ご協力いただきましたので、詳細な打合せ、そして、町実行委員会を組織する各機関への業務分担、職員やボランティアスタッフの配置など、先催祭の事例を参考に、詳細を決めていくこととしています。

②小学部体育館のカーテンの破損については、事務局や学校でも把握しており、年度内に修繕することとしています。

併せて「照度が強い、調整はできないか」との質問ですが、学校では、定期的に学校薬剤師による照度測定を実施しています。

学校環境衛生の基準で、屋

内運動場(体育館)の明るさは、300ルクスを下限値、750ルクスが上限値として示されています。現在の小学部体育館の日中照度が中央値で420ルクス程度となっています。

小学校体育館は、児童が使用する場合の照度基準を確保する必要があります。照明が水銀灯であり照度の調光はできない構造となっており、ご理解をお願いします。

社会体育の指導者の処遇について

議員 社会体育の指導者はボランティアで活動されている場合が多いと聞かすが保険などの補償はあるのか。

また、町から委託されているのかをお尋ねします。

教育長 私も、新規採用職員となつてから、子どもたちがスポーツを通じて、健全に育つてくれることを願い、社会体育の指導を20年余り行ってきました。指導はボランティアです。